

入院診療計画書 (化学療法FPを受けられる方へ)

ID番号 @PATIENTID
病名 (他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

様

ATIENTWARD 病棟 INROOM 号室


症状

担当医師 @USERNAME 印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSDATE

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日																																																							
経過	入院日	治療開始日	治療2日目～5日目	治療6日目	治療翌日 退院																																																							
目標	化学療法の内容や、副作用について理解することができる。	化学療法が安全に実施できる。			退院後の自宅療養の注意点について理解する。																																																							
検査	血液、尿検査	必要に応じて血液、尿検査などを行います。	➡	➡																																																								
治療・処置	尿をためて下さい	➡	➡	➡	尿はためなくて良いです																																																							
観察	体温・脈拍・血圧測定 食事摂取量	➡	➡	➡																																																								
注射	状態によって、点滴を行う場合があります。	<table border="1"> <tr> <td>生食</td> <td>生食</td> <td>吐き気止め</td> <td>吐き気止め</td> <td>利尿剤</td> <td>シスプラチン</td> <td>ソルアセト F</td> <td>ソルアセト F</td> <td>ソルアセト F</td> </tr> <tr> <td>()時から2時間</td> <td>()時から2時間</td> <td>30分</td> <td>30分</td> <td></td> <td>2時間</td> <td colspan="3">時間調節可能</td> </tr> <tr> <td colspan="5">体調により、点滴のスピードを医師の指示の範囲内で調節可能です。医師または看護師が調節します。</td> <td colspan="4">5FU</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td colspan="4">時間調節可能</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td colspan="4">5FU</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td colspan="4">時間調節可能</td> </tr> </table>	生食	生食	吐き気止め	吐き気止め	利尿剤	シスプラチン	ソルアセト F	ソルアセト F	ソルアセト F	()時から2時間	()時から2時間	30分	30分		2時間	時間調節可能			体調により、点滴のスピードを医師の指示の範囲内で調節可能です。医師または看護師が調節します。					5FU									時間調節可能									5FU									時間調節可能				<p>体調により、点滴のスピードを医師の指示の範囲内で調節可能です。医師または看護師が調節します。</p> <p>体調により、点滴のスピードを医師の指示の範囲内で調節可能です。医師または看護師が調節します。</p>	<p>体調により、点滴のスピードを医師の指示の範囲内で調節可能です。医師または看護師が調節します。</p>	<p>点滴が終了しましたら、抜きます</p>	<p>◆以下のようなことがあれば、我慢せず外来にお電話下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・38度以上の熱がつづく ・下痢が何日もつづく ・便秘が何日もつづく ・嘔吐や吐き気がつづく、水分がとれない ・痛みが強くなった・・・など
生食	生食	吐き気止め	吐き気止め	利尿剤	シスプラチン	ソルアセト F	ソルアセト F	ソルアセト F																																																				
()時から2時間	()時から2時間	30分	30分		2時間	時間調節可能																																																						
体調により、点滴のスピードを医師の指示の範囲内で調節可能です。医師または看護師が調節します。					5FU																																																							
					時間調節可能																																																							
					5FU																																																							
					時間調節可能																																																							
内服	薬剤師と看護師が内服薬を確認します。お薬手帳、または処方箋のコピーをお見せ下さい。				<p>1. 通院時に持参するもの</p> <p>① 診察券 ② 保険証 ③ お薬手帳または処方箋 ④ 昼食前後の内服薬 ⑤ 痛み止めやインスリン注射薬など ⑥ 体調管理ノートやメモなど</p>																																																							
食事	治療中の制限はありません。食べやすいものを召し上がって下さい。	 <p>食事のあとは、必ず歯を磨くようにしましょう!</p>			<p>2. 通院時の注意</p> <p>① 通院手段：体調に応じて、運転を控えて家族の送迎や公共交通機関を利用 しましょう。眠気の伴う痛み止めや、抗がん剤治療もありますので、無理せずに通院できるよう周囲の協力を得ましょう。</p> <p>② 家族や送迎の方と連絡が取れるようにしましょう。</p> <p>③ 予防注射の施行や市販の薬の併用や、他の診療科の受診などは、事前に主治医と相談しましょう。</p>																																																							
生活・行動	行動制限はありません	<p>点滴をしていますが、行動制限はありません。点滴の時間に合わせながらシャワー浴も可能です。※清潔行動については、看護師と御相談下さい</p>			<p>3. がん相談支援や医療相談などについて</p> <p>当院には、医療相談室や臨床腫瘍センターに相談員がおります。医師や看護師には相談しにくい内容でも、プライバシーを保護して相談支援をいたします。下記のような相談をご希望の方は、看護師へお伝えください。</p> <p>例えば…</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療法に疑問がある。セカンドオピニオンが出来るのか？ ・緩和ケアって何だろう？在宅緩和ケアとは何だろう？自分は利用出来るのか？ ・自宅に訪問してくれる医師はいるのだろうか？自宅で最期を迎えたいのだが… ・治療が高額で、支払いが心配。高額医療制度とは？自分の場合どのように利用出来るか？ ・病気になる家族の生活や親の介護問題などが心配。何か援助を受けられるのか？ ・通院する手段がないが、介護タクシーなどは適応になるのか。 <p>看護文書 「化学療法」より抜粋。</p>																																																							
説明	看護師から入院生活について、説明があります。医師から化学療法の方法、副作用について説明があります。	<p>抗がん剤治療は、お口の中の粘膜(舌、歯ぐき、唇、頬の内側など)にも影響し、粘膜が赤く腫れて痛くなったり、お口が乾燥したりすることがあります。また、治療の影響で免疫力が低下すると、口内炎がでやすくなります。</p> <p>1日1回、お口の中の状態を鏡で見ながら観察しましょう!</p> <p>口内炎や粘膜の赤みや変化などがあれば、ひどくなる前に医師や看護師に相談をしましょう。</p>	<p>こんな時は看護師にお知らせ下さい!</p> <p>① 点滴周囲の不快感、やけるような感じ、違和感、圧迫感、しびれ、痛みがある</p> <p>② 点滴の先端部に発赤・はれがある</p> <p>③ 点滴の落ち(滴下)が悪い</p> <p>④ 絆創膏がはがれかかっている</p> <p>※数時間から数日たってから抜去部位に症状が出る場合もあります。放置すると症状を悪化させることがあります。</p>																																																									

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

特別な栄養管理の必要性
有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名:

続柄: